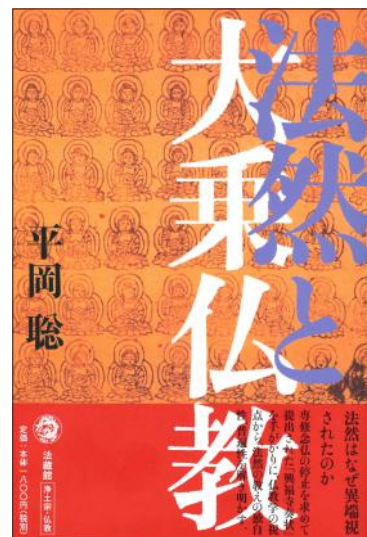


法然と大乘仏教

ひらおか さとし
平岡 聡 著

▼ 46判・並製カバ！216頁・本体一、八〇〇円＋税

2019年8月刊行



法然が日本仏教史に登場する前と後で何がどのように変わったのか。

平安時代末期に既存教団が専修念仏の停止を求めて朝廷に提出した『興福寺奏状』を手がかりに、仏教学の視点から、法然の教えの独自性、普遍性を解明。

【目次】

はじめに

第一部 法然仏教の本質

序章 準備作業

第一章 選択という思想

第二章 念仏観の反転

第三章 念仏のアイデンティティ変更

第二部 法然仏教と社会

第四章 浄土宗の開宗

第五章 本地垂迹説の否定

第六章 社会変革をもたらした法然仏教

終章 法然と大乘仏教

おわりに

参考文献

◆ 著者略歴

一九六〇年、京都市生まれ。佛教大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程満期退学。ミシガン大学アジア言語文化学科に客員研究員として留学。京都文教大学教授を経て、現在、京都文教学園学長（二〇一七年）、京都文教大学学長（二〇一四年）、京都文教短期大学学長（二〇一九年）、博士（文学）。
主要著書に、『大乘経典の誕生』（筑摩選書、二〇一五年）、『業』とは何か（筑摩選書、二〇一六年）、『浄土思想入門』（角川選書、二〇一八年）、『南無阿彌陀仏と南無妙法蓮華経』（新潮新書、二〇一九年）など。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様 冊
平岡 聡 著	
法藏館	
本体一、八〇〇円＋税	
ISBN: 978-4-8318-6067-5 C1015	法然と大乘仏教
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

浄土宗・大乘仏教